

「仮称」道の駅しもつけ
農産物直売部出荷者
協議会設立総会が開催

1月15日(金)友愛館において、「仮称」道の駅しもつけ「農産物直売部出荷者協議会」の設立総会が開催されました。この協議会は、「道の駅」内に設置される農産物直売施設への出荷者組織で構成され、会員相互の連携促進と消費者との交流推進を図り、「道の駅」の活性化に資することを目的として設立されたものです。

総会では、議事である協議会規約、役員選任、本年度事業計画・収支予算について承認され、会長には永山茂夫氏(薬師寺)が選任され、第2部では、農産物直売所コンサルティング事務所「オフィスシンセミアン」代表の勝本吉伸氏より「出品者の実践と心得」について記念講演が行われました。

今後、この協議会では平成23年春の施設オープンに向けて、安全・安心・新鮮な野菜づくりのための生産販売計画の立案や栽培技術の向上等の活動が行われることとなります。



県営江川・五千石地区圃場整備事業
の進行に併せて4営農組織が設立

1月22日(金)営農組合「明賢営農集団」、「江川アグリサービス」、「五千石アグリサービス」の三営農組織の設立総会が、JA宇都宮南河内営農経済センター会議室で開催され、組合員はもとより、広瀬市長、鈴木都賀農業振興事務所長をはじめ多くの関係者が設立を祝いました。平成19年には、「仁良川地区営農組合」が既に立ち上がって活動しており、これで4営農組織が勢揃いしました。各組織とも地域の



ニーズに応えるべく農作業の受託、また、若い農業後継者の育成と併せて次世代への懸け橋として農業従事者の高齢化が進む中、明るく元気な農業を目指しています。

「農事組合法人石橋南部生産組合」誕生

石橋南部地区圃場整備を契機に、地区内農家5戸による、下野市で初めての農事組合法人が誕生しました。1月26日(火)の創立総会には組合員をはじめ多くの関係者が出席し、新たな農業の担い手としての法人の誕生を祝いました。法人として農地の集積や農業経営の効率化を進め、高齢化による将来の担い手不足の解消や地域農業の発展を目指しています。農事組合法人石橋南部生産組合への温かいご支援をお願いします。



栃木県自治会連合会
自治振興功労者表彰を受賞

1月29日(金)宇都宮市文化会館において、平成21年度栃木県自治会連合会会長研修大会が開催され、栃木県自治会連合会自治振興功労者表彰が行われました。本市からは、本町5区自治会長の高根澤キミさん、栄町四丁目1区自治会長の中里朝雄さん、通古山2区自治会長の三輪健治さんが表彰されました。自治



振興功労者表彰は10年以上自治会長に在職され、自治会の育成や活動促進に貢献された方の永年の功績を称え、表彰するものです。おめでとうございます。

人権擁護委員としての功績を称え
感謝状を授与

人権擁護委員として人権擁護と人権思想の普及・高揚に努められ、昨年退任されました大越一男氏がその功績を称えられ、法務大臣より感謝状を受けました。

大越氏には人権擁護委員として9年間にわたり、活発な人権擁護活動を行っていただきました。長い間大変ご苦労様でした。

